

日程 平成30年12月8日（土）（八ヶ岳周辺）茅ヶ岳

蕪崎駅=深田記念公園 P-尾根道分岐-女岩-茅ヶ岳-千本桜分岐-分岐-深田記念公園 P=蕪崎駅

撮影者 清水



001 落ち葉でフカフカの登山道

登山道入り口におびただしい数の太陽光パネルがありちょっと興奮めだが、抜けるような青空の下、フカフカの落ち葉を踏みしめながら歩き始める。

002 女岩到着

分かりづらいが赤い丸印が女岩。周辺は落石が多く立ち入り禁止のロープが張られている。

女岩を過ぎると、岩や根が張る急登となる。

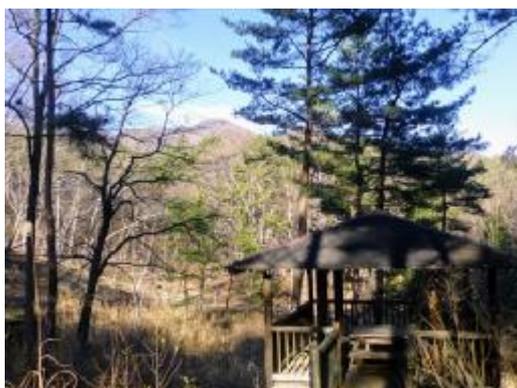


003 深田久弥終焉の地石碑

1971年3月21日に深田久弥はこの地で脳出血で亡くなった。同行者の「この辺りはイワカガミが咲いて、きれいです。」の言葉にとっても喜び「そうですか」と頷いたのが最後だったそうだ。

004 山頂にて

山頂からは富士山、南アルプス、隣の金ヶ岳の背後には八ヶ岳、その奥に北アルプス、北東側には奥秩父の山々が広がっていた。金峰山の五丈石、鳳凰三山・地藏岳のオベリスクもバッチリ見えた。



005 深田久弥記念公園内の東屋

写真中央の山が茅ヶ岳。公園内には、「百の頂に 百の喜びあり」という深田久弥の言葉が刻まれた碑がたっている。その言葉の意味をかみしめながら、公園を後にした。